

狛江市民センター改修を考える 市民ワークショップ

2021年12月12日（日）9：30～12：20

第3回テーマ

「新しい市民センターに必要な

設備・機能を考えよう！」

本日のプログラム

タイムテーブル

- | | |
|-------------|---------------------------------------------|
| 9:30-10:30 | 1. 開催スケジュール、今後の進め方、新しい市民センターに求めるもの（60） |
| 10:30-10:40 | 2. 第1・2回ワークショップの振り返り（10） |
| 10:40-10:45 | 3. 基本構想段階での検討事項（5） |
| 10:45-10:55 | 4. これまでの市民意見等に関して（10） |
| 10:55-11:00 | 5. ワークショップの進め方・グループワーク(5) |
| 11:00-11:15 | 「新しい市民センターに必要な設備・機能を考えよう」
-シンキングタイム（15分） |
| 11:15-11:45 | -グループワーク（30分） |
| 11:45-12:00 | -意見集約（15分） |
| 12:00-12:15 | 6. グループ発表（3チーム5分:15） |
| 12:15-12:20 | 7. 次回予告（5） |

開催スケジュール

市民センター改修ワークショップは全5回から**全7回**へ変更します。
※新型コロナウイルス感染症対策により、開催時期は変更となる場合があります。

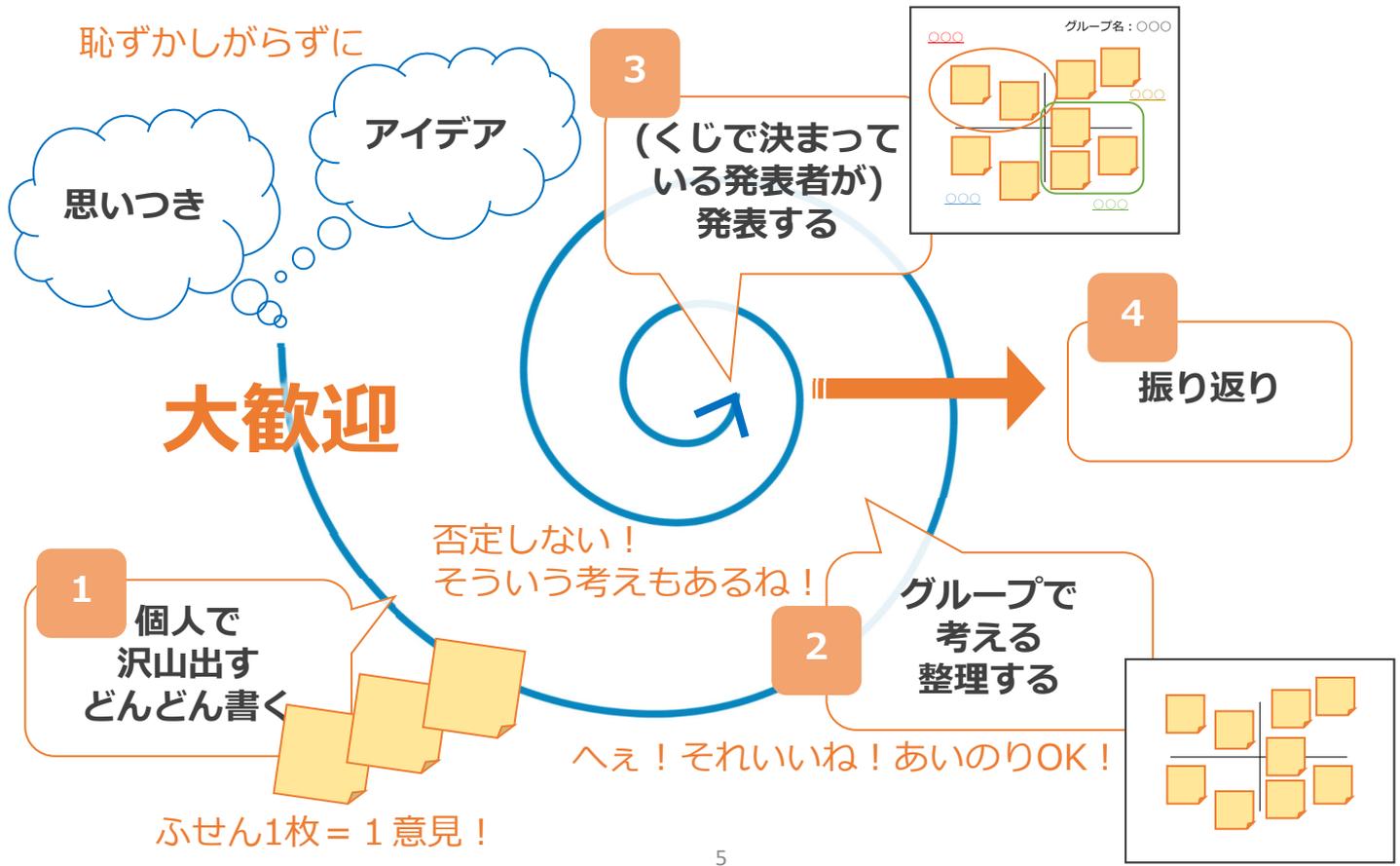
回数	日付	テーマ
第1回	7月(日) 済	狛江のじまん・ふまん ~より良くしたい!改善したい!~ これまでの検討経緯、施設の問題・課題
第2回	10月(日) 済	意見交換
第3回	12月12日 (日)10:00	新しい市民センターに必要な設備・機能を考えよう! 利用意向と内容、空間・環境への要望
第4回	1月23日 (日)10:00	部屋の配置・部屋の面積を考えよう
第5回 (新図書館WSとの 合同WS)	2月27日 (日)10:00	新しい市民センター図書コーナーの機能・配置・ 面積を考えよう
第6回	3月下旬	ブロックプランを考えよう
第7回	4月下旬	市民センター改修基本構想(案)

今後の進め方

- ワークショップとは?
 - ・市民参加手法のひとつ
 - ・参加者はグループに分かれて自由に意見を出し合う
 - ・参加者同士での話し合いにより新しい視点を獲得
- まずはアイデアをたくさん出す!
 - ・個人で考える⇒グループで考える⇒発表を聞くという手順、
その中でグループの方向性が出せればベスト



本ワークショップにおいては、様々な意見を出していただきます
それを整理し、まとめるのは事務局が中心となって行います



今後の進め方

各回のテーマ設定

○目的：「基本方針」を具体的に進めるための意見聴取

基本構想段階において決定する、施設の機能・部屋の規模や配置等について、

さまざまな活動により狛江のまちに関わっている方々、文化・市民活動に関心のある方々などから意見を頂くことを目指し、市・WS事業者（TOT）にて各回のテーマを設定しています

第3回

必要な設備
必要な機能

第4回

部屋の配置
部屋の面積

第5回

市民センター
図書コーナー

第6回

ブロックプラン
部屋の配置等

第7回

市民センター改修
基本構想（案）

狛江の文化とは？

新しい施設には
どんな機能があるとよい？

図書コーナーとの
関係性は？

部屋の広さや
配置はどうする？

色々な人の意見に耳を傾け、
これからの狛江市に必要な公民館のあり方を一緒に考えましょう！

今後の進め方

○特に意見を伺いたいポイント！

現市民センターの面積は限られている

⇔一方で、必要な機能・必要なスペースは盛りだくさん！



限られた面積のなかで、これらの目標を最大限に実現させるための**アイデア・工夫**が必要！

ex.) 必要な面積が足りない！…限られたスペースでどんな工夫ができるか？



7

基本構想策定までの流れ

	12月	1月	2月	3月	4月	5月～
市民センターWS	第3回 必要な設備 必要な機能	第4回 部屋の配置 部屋の面積	第5回 市民センター 図書コーナー 合同開催	第6回 ブロックプラン 部屋の配置等	第7回 市民センター改修 基本構想(案)	市民説明会 パブリックコメント
図書館WS	第3回 図書館・図書室 それぞれの役割		第4回 市民センター 図書コーナー	第5回 新図書館サービス 必要な空間等	第6回 新図書館整備 基本構想(案)	
図書館委員会		第3回 市全体での あり方		第4回 新図書館・図書 コーナーあり方	第5回 新図書館 具体的あり方	

8

第1回ワークショップの振り返り

第1回WSの様子をまとめたかわら版は、市ホームページに掲載しているほか、各施設で配布しております。
また、発表の様子をまとめた動画についても、youtubeの粕江市公式チャンネルにて公開中です。

かわら版



動画



<https://www.youtube.com/watch?v=M1O4T0Fqw5s>

9

第1回ワークショップのご意見

必要なスペース

- ・フリースペースが欲しい
- ・飲食できるスペースが欲しい
- ・子ども用のスペースが欲しい
- ・防音・音響設備のある部屋が欲しい
- ・学習スペースが欲しい
- ・展示・発表のスペースが欲しい
- ・多目的に使える活動スペース

ソフト面

- ・IT・ネット環境の充実
- ・貸し室の予約システム
- ・居場所・コミュニティ
- ・学びの機会・講座
- ・職員・事務室
- ・運営面の改善

ハード面

- ・トイレの改善
- ・バリアフリー化
- ・調理室の改善
- ・図書館スペースの確保、一体整備
- ・備品更新
- ・自然が足りない
- ・スペースが足りない
- ・環境配慮
- ・市民活動支援センターとの関係

居場所づくり
コミュニティ形成が
できる市民センター

既存機能の向上
新規機能の付加

新規利用者の呼び込み

運営のオープン化

第2回ワークショップのご意見

今回は意見や質問が中心となり、グループワークの実施に至りませんでした。主に下記のご意見を頂きました。

(第2回かわら版をあわせてご覧ください)

- 基礎調査結果に関して
- 図書館検討スケジュールとの関係
- ワークショップの手法に関して
- 市民センターのコンセプトに関して

11

基本方針におけるコンセプト

人生100年時代に向けた 生涯学習と市民活動の連携

「狛江市民センター改修等基本方針」より

12

多くの人に愛される市民センターを目指して

もっと便利に

利用しやすい空間となるような施設のリノベーションを行い、使いやすく親しみやすい市民センターを目指します。

つながる

誰もが訪れ交流したくなる、人がつながる市民センターを目指します。

学びの中心

人生100年時代に向けた生涯学習の場の充実と、地域コミュニティ活動などに関わる市民活動を目指します。

「広報こまえ 令和3年4月1日号」より

13

市民提案書におけるコンセプト

S M A L L is C O O L

～小さいまちの良さを生かして～

「市民提案書（市民センターを考える市民の会）」より

14

いつでも、誰でも、ひとりでも ～市民が育ちあう学び・憩い・交流の場～

コミュニティ・
スペース新設

～すべての市民に
開かれた憩いの場～

人がつながる
公民館

～部屋数増、
青少年の居場所づくり～

「市民提案書（市民センターを考える市民の会）」より

15

みなさんの想いを教えてください

「新しい市民センターに求めるもの」 は何ですか？

※一人2分程度

※特定の方だけでなく、多くの方が発言を

例えば…

気軽に立ち寄れる
開放的な施設がいい♪

市民活動が
活発になると良い！

基本構想段階での検討事項

基本構想段階では、改修設計のために必要な「与条件」を検討

- ・ 建築的な条件確認、法的検討
- ・ 市の上位計画の確認
- ・ 市民意見の聴取（ワークショップ・アンケート等）



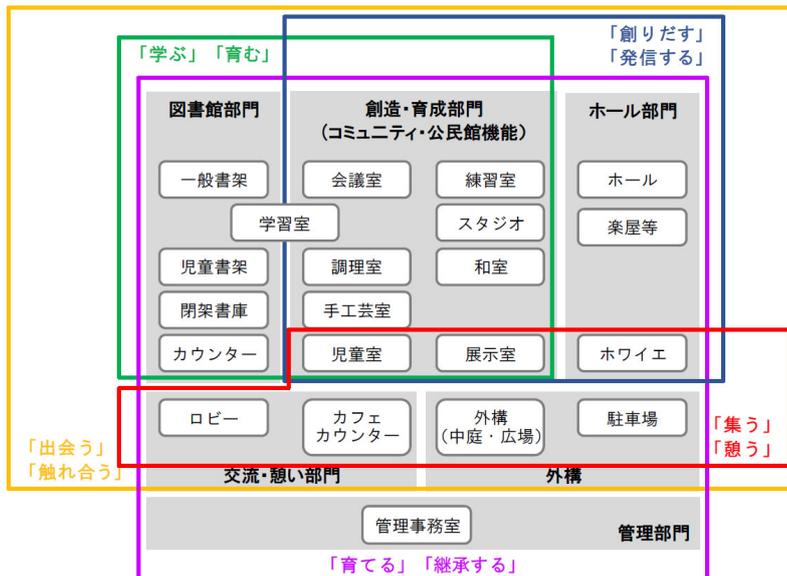
- ・ 部門構成
 - ・ 面積表
 - ・ ブロックプラン
- 施設内にどんな役割のエリアを設けるか
各部屋/スペースの広さはどの程度必要か
部屋の配置等を検討するための簡易図

全7回の市民ワークショップでは、上記のような「与条件」を決定する際の参考とするため、皆さんからの意見を吸い上げ、施設計画に反映させていきます。

⇒その後の「基本設計段階」において、与条件を元にして空間として具体化していきます。

基本構想段階での検討事項

部門構成（施設内にどんな役割のエリアを設けるか）



ふじみ野市文化施設基本構想・基本計画より（イメージ）

改修後の市民センターに必要な機能を明確にします。

改修後には既存施設のような団体活動機能、展示機能等のほか、市民活動支援センター機能が入ります。その他にも必要な施設機能を検討していきます。

主に今回の第3回ワークショップにて頂くご意見を反映させていきます。

基本構想段階での検討事項

面積表

部門	構成	面積	小計
創造・育成 (コミュニ ティ・公民 館機能)	展示室	150 m ²	790 m ²
	会議室 (2室)	130 m ²	
	学習室	100 m ²	
	練習室	100 m ²	
	スタジオ (2室)	60 m ²	
	調理室	70 m ²	
	手工芸室 (窯つき)	50 m ²	
	和室	50 m ²	
	託児室・児童室 (託児室)	50 m ²	
	ロッカースペース	30 m ²	
図書館	書架、事務機能等	705 m ²	705 m ²
管理	事務室、会議室、ロッカー、 清掃員控室	210 m ²	210 m ²
専有面積合計			m ²
交流・憩い (共用)	ロビー、カフェ、廊下、階段、 共用トイレ等	1,780 m ²	1,780 m ²
機械室		1,560 m ²	1,560 m ²
延床面積			m ²

ふじみ野市文化施設基本構想・基本計画より
(イメージ)

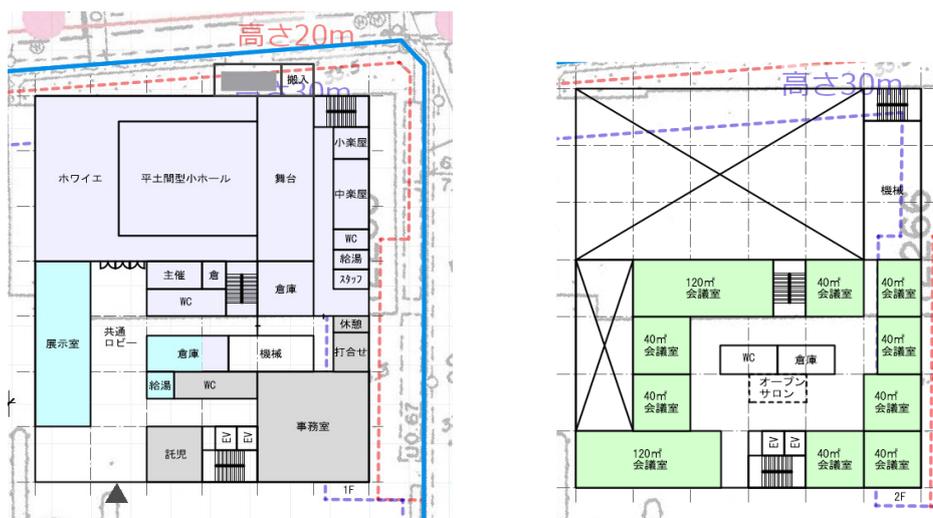
施設に求められる機能を基
に、必要な部屋の種類・広
さを検討します。

今の市民センターの部屋の
広さや機能を参考にしなが
ら、新しく必要な部屋、不
要となる部屋などを考え、
限られた床面積を有効に利
用していきます。

主に第4・5回ワーク
ショップにて頂くご意見を
反映させていきます。

基本構想段階での検討事項

ブロックプラン



ブロックプラン作成イメージ (某市民センター検討案より)

新しい市民センターの各階において、今まで検討してきた部屋を配
置します。部屋ごとの連携や、外部空間とのつながりなど、具体的
な使い方をイメージしながら検討をおこないます。

主に第6回ワークショップにて頂くご意見を反映させていきます。

基本構想段階での検討事項

基本構想 目次構成（案）

第1章 基本構想

1. 策定の背景
2. 関連する法規、計画等
3. 市内施設の設置状況
4. 市民センターの新たな役割・位置づけ
5. 基本理念

21

基本構想段階での検討事項

基本構想 目次構成（案）

第2章 基本計画策定に向けて

1. 市民センターの改修方針について
2. 敷地計画
3. 施設計画
4. 改修施設の計画
5. ブロックプランの検討

22

これまでの市民意見等に関して

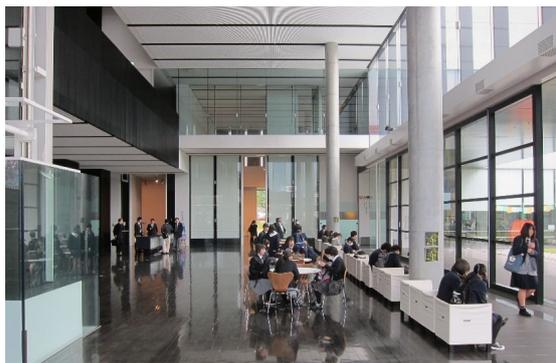
市民ワークショップと並行して実施している、以下のアンケート・調査に関して、皆様のご意見の参考として頂くため、結果を共有いたします。

- ①市民Webアンケート
… 8～9月に実施した、市民センター・市民活動支援センターの利用状況に関するアンケート
- ②利用団体アンケート
… 公民館の利用団体に向けた、活動状況等を調査するアンケート
- ③こまえくぼアンケート
… 9～10月に実施した、市民活動支援センターの利用状況に関するアンケート
- ④利用状況調査
… 平成31年度・令和2年度を対象とした、市民センターの利用状況に関する調査

23

事例の紹介

共用ロビーの使い方



茅野市民館：共用ロビーを展示・ダンス・コンサート等多様なイベントに利用

24

事例の紹介

重ねづかい（ひとつの空間を多目的に利用する）



北上市文化交流センター：工作室を展示空間としても利用



小布施町立図書館：時間帯によって静か/にぎやかな空間（タイムシェアリング）

25

事例の紹介

空間のつながりによる、市民活動の見える化



武蔵野プレイス：吹抜けによる空間の連続



八千代市市民ギャラリー：壁のないワークスペース



気仙沼市立図書館：児童コーナーはガラスの扉・壁で中の様子が分かる



26

事例の紹介

図書コーナーとフリースペースの融合



大和市文化創造拠点シリウス：エントランスと図書コーナーが融合した空間、廊下に書架を配置



黒部市国際文化センターコラーレ：背の低い書棚によりゆるやかに囲われた学習コーナー

27

事例の紹介

広場空間を活用したイベント



茅野市民館：屋外広場を地域のフェスティバル会場として利用、屋内とも一体利用



渋谷キャスト：盆踊り会場



水戸芸術館：屋外コンサート

28

事例の紹介

屋外空間の活用（テラス・ウッドデッキ）



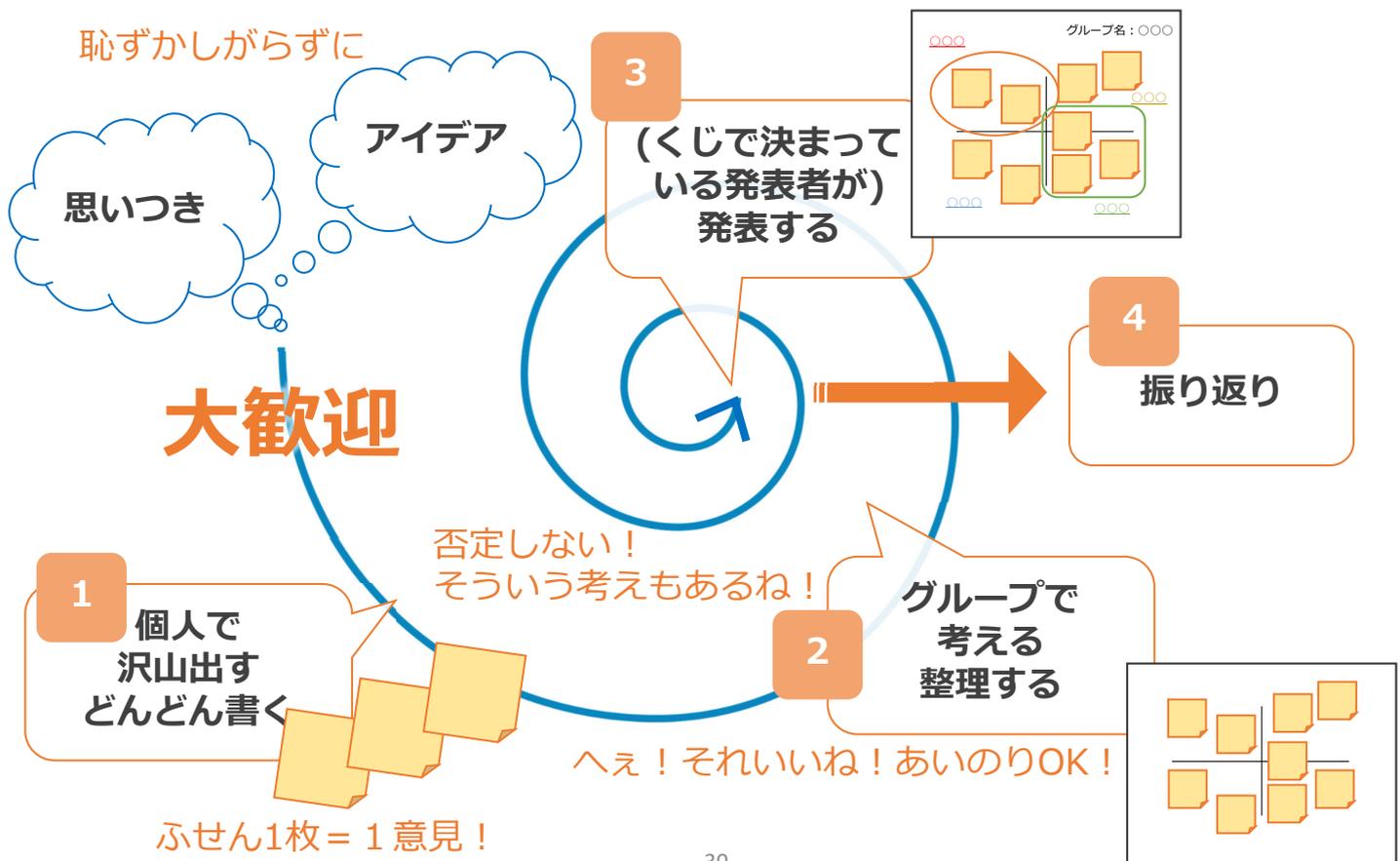
日進市立図書館：ウッドデッキによる屋外空間、可動間仕切りにより内部と外部が連続する



日進市立図書館：屋外テラスを用いた休憩スペース

29

ワークショップの流れ



ワークショップのお約束

は

恥ずかしがらずに、
どんどん書いてみる、出してみる。

ひ

否定しない！自分と違った意見も、それもあるね。

ふ

ふせん1枚に一意見。
なるべく沢山、なるべく短く、なるべく大きな字で！

へ

へえ！それ、いいね！真似してOK！
便乗して発想を広げる。

ほ

他の人・グループの意見を聴く、褒める。

31

自己紹介

●皆さんの

①お名前（ニックネーム）

②所属

③市民センターをどんな活動で利用しているか

を教えてください！（目標：一人15秒以内！）

32

グループワーク



Question 1

新しい市民センターの使い方を 考えてみよう！

アイディアのヒント

- もっとたくさんの人や、今まで利用してこなかった人にも来てもらうために必要な機能は？
- 利用状況を改善して、より多くの活動ができるようにするためには？
部屋の機能、配置の方法、オープンに利用…などのハード面、予約の方法、時間区分、開館時間、利用規則…などの利用ルール

33

グループワーク



Question 2

新しい市民センターに必要な機能・ 設備・スペースを考えよう！

アイディアのヒント

- 1つ目のお題で挙げられた機能や、前回のワークショップでの意見を具体的に実現するためには？
もっと伸ばしたいところ+新しい使い方…
改善したいところ+どうやったら改善できるか？…
- ソフト面の意見を具体的に実現するためにはどんな設備やスペースが必要になる？

34

グループワーク

シンキングタイム



個人で考える

グループワーク



意見を貼付け・分類する
さらに意見を付け加える

グループ発表



グループで整理・
集約した意見を発表

グループ発表

グループ発表

各チームの発表者の方は中央に集まってください！

お疲れ様でした！

第4回のワークショップは1月下旬を予定しています。

回数	日付	テーマ
第1回	7月(日) 済	狛江のじまん・ふまん ~より良くしたい!改善したい!~ これまでの検討経緯、施設の問題・課題
第2回	10月(日) 済	意見交換
第3回	12月(日) 済	新しい市民センターに必要な設備・機能を考えよう! 利用意向と内容、空間・環境への要望
第4回	1月23日 (日)10:00	部屋の配置・部屋の面積を考えよう
第5回 (新図書館WSとの 合同WS)	2月27日 (日)10:00	新しい市民センター図書コーナーの機能・配置・ 面積を考えよう
第6回	3月下旬	ブロックプランを考えよう
第7回	4月下旬	市民センター改修基本構想(案)

37

お疲れ様でした！

次回予告！

今回は新しい市民センターに関して、「必要となる機能や設備」
について検討しました！

➡次回はこれらの意見をふまえて、

市民センター内の部屋の配置や大きさについて考えます！

いま行っている活動や、新しい施設でやりたい活動をするためには、
どんな大きさの部屋・スペースが必要でしょうか？

また、その部屋・スペース同士のつながりや関係はどうあるべき
でしょうか？

38